

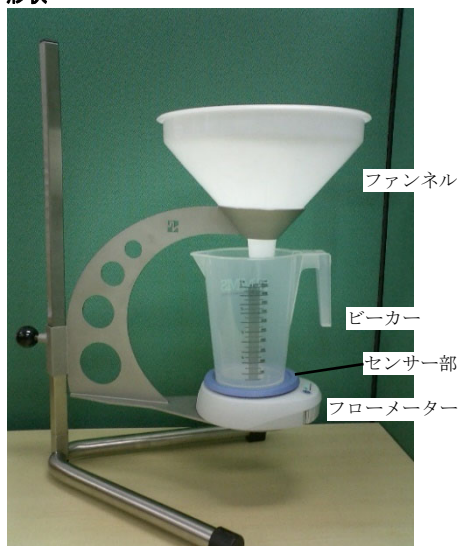
機械器具 21 内臓機能検査用器具
一般医療機器 再使用可能な尿流量計 36337000

特定保守管理医療機器

フロースター

【形状・構造及び原理等】

**1. 形状



2. 動作原理

**フロースターは、ロードセル（荷重）スケール方式で、このトランスデューサーに対する排尿量の経時的な重量変化は電圧レベル、電圧変化レベルに変換される。変換された電圧は外部コンピューターにて演算され、尿流率の測定・記録の波形と測定検査値が記録・保存される。

【使用目的又は効果】

本品は排尿時に尿流量又は尿量を直接的又は間接的に測定する装置をいう。測定法には、機械的測定、電気的測定又はこれらの併用が用いられている。本品は単回使用ではない。

【使用方法等】

1. 準備

- ** (1) フロースターの下部にある電池箱に単三電池 4 本を入れる。
- ** (2) フロースターのセンサー部の上にビーカーを置く。
- ** (3) 外部コンピューター上でフロースターが接続されている事を確認する。

2. 測定

- (1) 患者に排尿の準備をさせる。
- (2) 外部コンピューター上で接続が確認されれば、患者に排尿させる。
- (3) 排尿が終了後、外部コンピューター上のストップボタンを押す。ポストフロータイムが設定されている場合、尿量の検知終了後、設定した時間が経過すると自動的に検査は終了する。

3. 検査後

- (1) 検査結果は自動的に外部コンピューターにより計算・保存され印刷される。
- (2) 検査に使用したビーカーは、次回の検査の為に洗浄して清潔に保つ。

**4. 使用方法に関連する使用上の注意

- (1) 測定中はフロースターに触れないようにすること。

- (2) ローバッテリーの警告が出たら 30 分以内に電池を交換すること。

**【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意

フロースターのセンサー部に 3.5kg 以上の力をかけないこと。[センサーが損傷するおそれがある。]

**【保守・点検に係る事項】

1. 検査終了毎のクリーニング

- (1) ファンネルとビーカーを水で洗浄する。医療用洗浄機を使用する場合は、80 度までの水温で洗浄が可能。
- (2) 柔らかい乾いた布でフロースター表面の水分を拭く。

2. 使用日毎のクリーニング

フロースターの表面を水で湿らせた布で拭く。

3. 注意

- (1) クリーニングにはシンナーやベンジン等揮発性の化学薬品は使用しないこと。
- (2) クリーニング時にはフロースター内に水を浸入させないこと。
- (3) クリーニング時にはフロースターのセンサー部に力を加えないこと。
- (4) 長期使用しないときはフロースターの電池を取り外すこと。

*【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

1. 製造販売業者

エダップテクノメド株式会社
TEL：03-5540-6767

2. 製造業者

**DEMCON Production B.V. (オランダ)